

# カタクチイワシ卵稚仔出現状況

(2012. 6- 1号)

香川県水産試験場

益井敏光

TEL: 087-843-6511

調査日: 6月4日

調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳

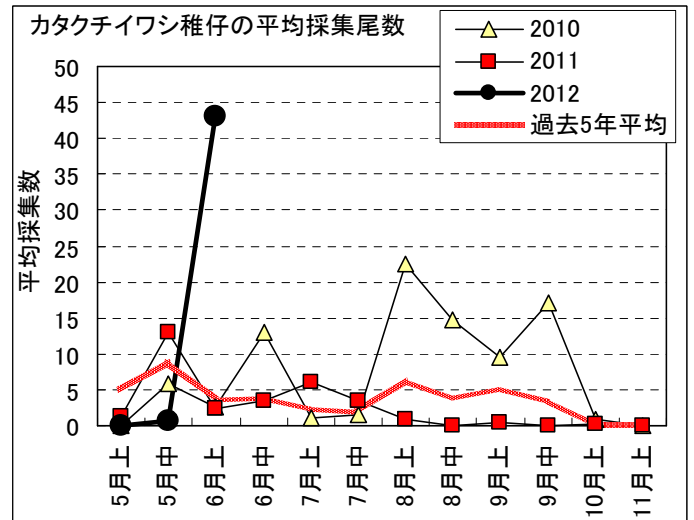
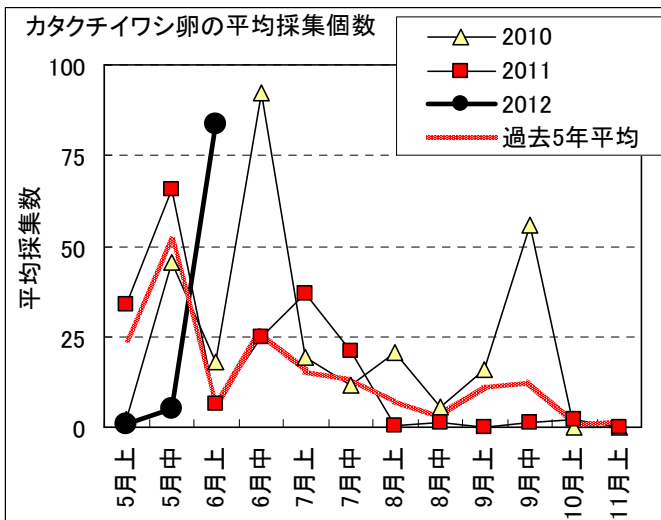
調査定点: 播磨灘11定点

## 【カタクチ卵】 定点別出現数

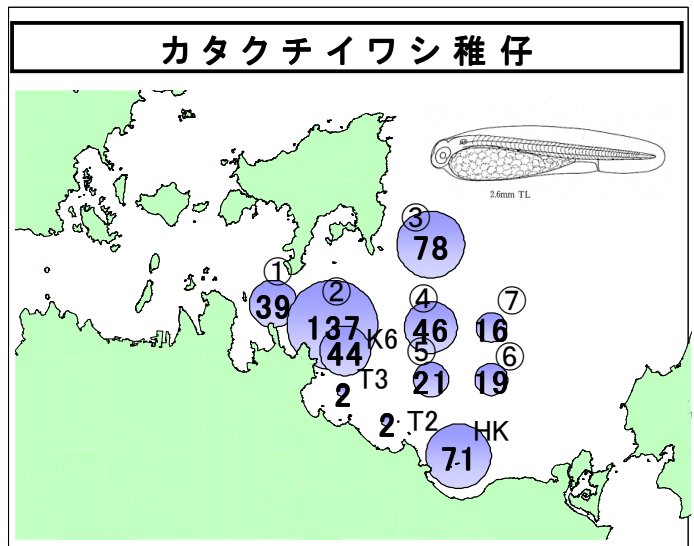
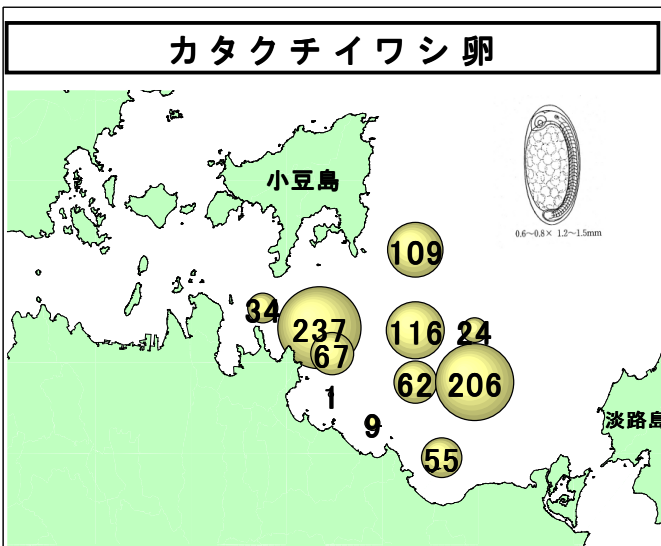
年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2010.6.2	4	72	20	4	60	0	2	0	0	17	21	18.2
2011.6.2	0	0	0	0	0	1	0	44	0	25	0	6.4
2012.6.4	34	237	109	116	62	206	24	55	9	1	67	83.6

## 【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2010.6.2	1	5	1	1	7	0	4	0	2	2	5	2.5
2011.6.2	0	1	1	0	2	6	2	6	5	1	1	2.3
2012.6.4	39	137	78	46	21	19	16	71	2	2	44	43.2



\* グラフの値は播磨灘11定点における平均値を表す。



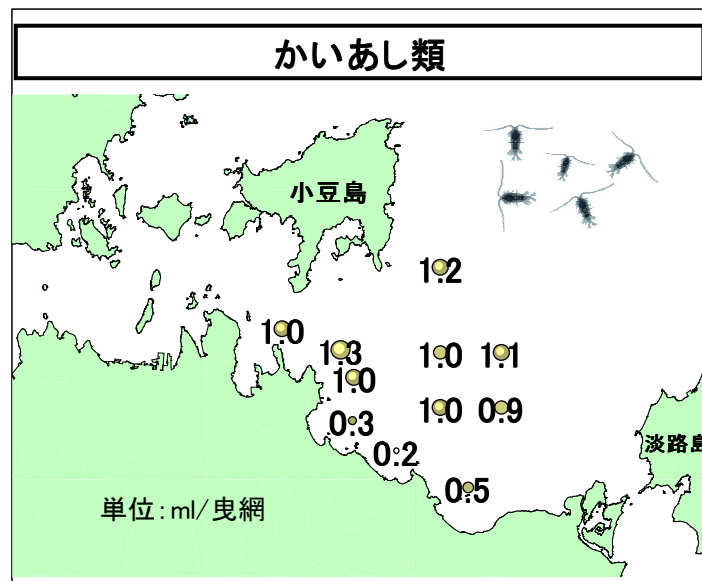
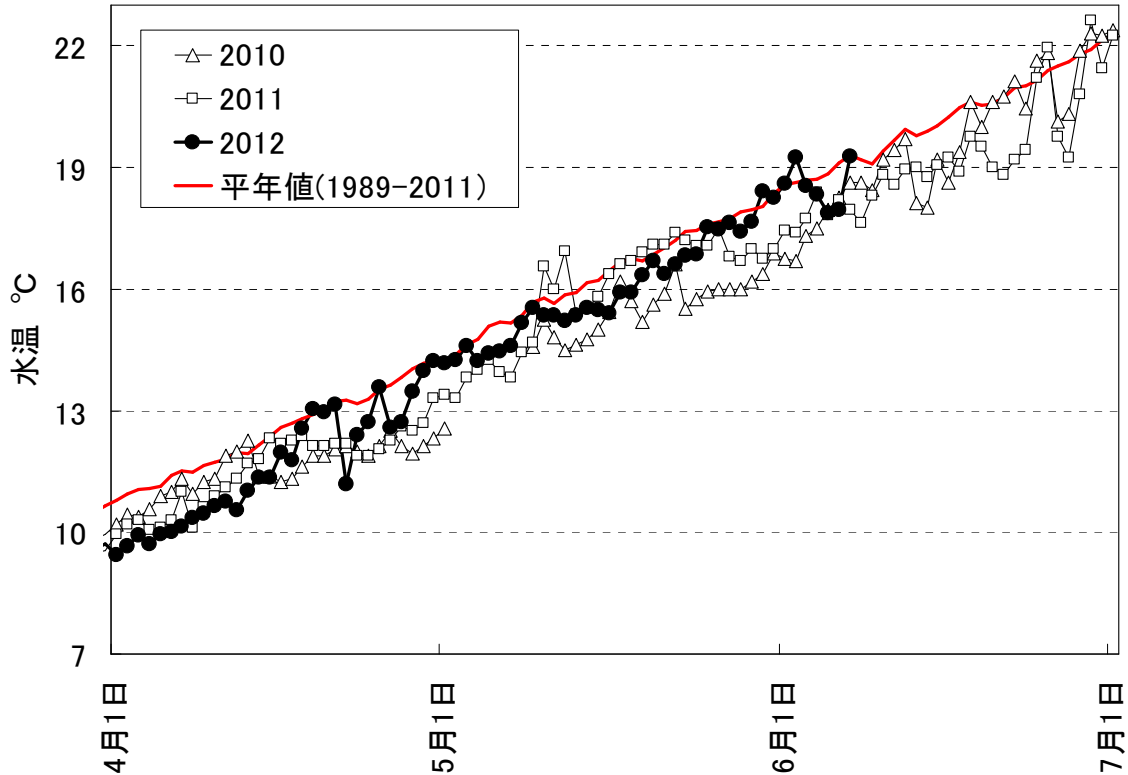
播磨灘11定点における卵の平均出現数は83.6個、稚仔の平均出現数は43.2尾となり、昨年及び平年の同時期を大幅に上回った。卵・稚仔ともに沖合の調査点で多い傾向がみられた。

ノクチルカ(夜光虫)が全ての調査点で優占しており、引田沖や白鳥沖などでは一部着色が見られた。餌料生物として重要なかいあし類は、あまり多くない状況が続いており、沖合でやや多い傾向であった。

引田沖の水温は、5月以降「やや低めから平年並み」で推移している。

【参考】

引田沖水温ブイデータ(午前9時, 1.5m層)



※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。

<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>